

# 灘地域シンポジウム

神戸健康共和会・東神戸医療互助組合

## 住み続けられる街づくりに向けて

11月19日(土)、東神戸医療互助組合の灘東支部・灘西支部と大石川診療所が合同で「灘地域シンポジウム」を正法寺で開催し、54名が参加しました。元地域福祉会あす介護部長の藤原みゆきさんから「どう変わる介護保険」、灘区生活と健康を守る会の長井良弘会長から「知って得する社会資源、介護保険減免」などの報告がありました。

後半は全員で認知症予防体操や歌で盛り上がりました。また、会場に



は支部の活動を紹介した壁新聞を貼り出し、参加者は熱心に見入っていました。地域包括ケアシステムの中で、住み続けられる街づくりをどう

すすめるのか、診療所・介護事業所・地域住民が、お互いに学びあうきっかけとなりました。

(組織部 三木康洋)

# 育児交流会

尼崎医療生協

## 育児の不安や悩みを気軽に相談



12月1日(木)、あおぞら会館にて1歳未満の赤ちゃんとお母さんを

対象にした第3回育児交流会(年4回)を開催し、親子で14名の参加がありました。育児交流会は、お母さん同士が育児における不安や悩みを気軽に相談できる場として、尼崎医療生協病院産婦人科と子育て・子ども支援委員会の合同で行っています。

今回の交流会では①あおぞら生協クリニックの看護師によるインフルエンザの予防・対策の話②産

婦人科病棟の看護師によるハンドマッサージと手洗いチェックが行われました。

参加者から「育児交流会に参加したことのある1歳以上の子どもがいるお母さんたちが集える場をつくってほしい」等の感想がありました。医療生協と今後の子育て世代をつなぎ、班・サークルづくりのきっかけとなるように取り組んでいきたいと思ひます。

(組合員活動部 岡田愛)

# あまの里 餅つき大会

社会福祉法人 虹の会

## 子どもたちと利用者様の笑顔あふれる

あまの里では毎年恒例の餅つき大会を12月11日(日)に行いました。地域との交流を深めるために例年より少し日程を早め、老人会や子供会の方々に初めて参加をしていただきました。いつも以上に賑わい、入居者様は寒空にも関わらず外に出て、子供たちが餅をついたり丸めたりしている姿を見続け、施設の中に準備していた食事のテーブル席が閑散とするほどでした。

子供たちの楽しそうな笑顔と入居者様の笑顔があふれてとても良い餅



つき大会になりました。これからも地域の方との交流を深め、より一層あまの里の施設を知ってもらい地域

になくはならない施設にしていきたいと思います。

(あまの里 藤川佳良子)



## 願いの花を 咲かせる 1年に!



12月に咲かせた朝顔  
(県連事務局にて)

たじま医療生協  
訪見えがお  
田淵侑美



2017年 私の一言

相手の気持ちを  
想像できる  
心  
社会に。

神戸健康共和会  
東神戸病院  
茂刈 凌



2017年 私の一言

なくそう!!  
健康格差  
貧困

神戸医療生協  
生協なでしこ歯科  
森 綾美



2017年 私の一言

平和